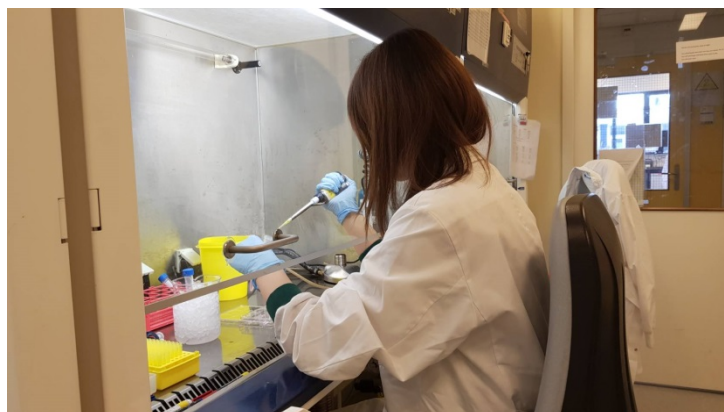


研究室配属実習（分子病理学講座）

医学部医学科 4 年の研究室配属期間に、オランダ、ユトレヒト市にあるヒュブレイト研究所のクレバースラボで研究室配属を経験させていただきました。クレバースラボは、生体外器官培養法であるオルガノイド培養法を研究している研究所です。私は実験やミーティングに参加させていただき、またそこで働く研究者の方々と研究内容について話す機会を得ました。

私がラボを訪れて一番良かったと思うことは、そこで働く研究者の方々と話し、研究への姿勢を知れたことです。働いている方々は皆、ヴィジョンを持って、試行錯誤しながらも目標に向かって進んでいる印象を受けました。日々の成果は実感しがたいほど小さいこともあるため、続けていくには強い信念が必要だということも知りました。各々が、それぞれのアプローチで医学の発展という共通の目標に取り組む姿を見て、これまで、そして、これからの医学がどの様に進歩してきたかを、垣間見ることができたと思います。そして、医学生として私ができることは、自らも研究を行い、得た知識を臨床現場に還元するという橋渡しではないかと考えました。また、世界中から集まった研究者の方々と仕事以上のコミュニケーションを図るには、英語はもちろんですが世界の文化に興味を持つなど、幅広い知識が必要だと感じました。

今回の訪問を通じて、自分の目指すべき指標と、今の自分に足りない点が見えました。研究の面白さが知れ、さらなる学習意欲が刺激された最高の経験になりました。



留学先で新しい培養技術の獲得に挑戦